

一般貸切旅客自動車運送事業法令試験問題

【注意事項】

1. 試験時間は、40分です。
2. 試験開始の合図があるまで、問題は開けないでください。
3. 問題用紙は、表紙を含めて5枚です。
4. 問題用紙は、持ち帰らないでください。
5. 不正な行為をされた場合は、直ちに受験を停止し、退場いただきます。
なお、試験は不合格になります。
6. 解答が終わり途中退室を希望される方は、挙手にて係員にお知らせください。
係員が試験問題等を回収した後、他の受験者の迷惑とならないよう静かに退出ください。

※携帯電話等の電源は他の受験者の迷惑となりますので、必ず電源をお切りください。

近畿運輸局

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令知識について

- 以下の各設問の()内に、関係法令を踏まえ、最も適切な語句を〔 〕から選択し、別紙の解答用紙に記入してください。

1. 旅客自動車運送事業者は、事業計画の遂行に十分な数の事業用自動車の運転者を常時()しておかなければならない。

[A. 確保 B. 選任 C. 募集]

2. 拘束時間は、4週間を平均し1週間当たり65時間を超えないものとする。ただし、貸切バスを運行する営業所において運転の業務に従事する者、貸切バスに乗務する者及び高速バスに乗務する者については、労使協定があるときは、52週間のうち()までは、4週間を平均し1週間当たり71.5時間まで延長することができる。

[A. 12週間 B. 16週間 C. 20週間]

3. 自動車運送事業の用に供する自動車は()ごとに定期点検整備をしなければならない。

[A. 三月 B. 六月 C. 一年]

4. 旅客自動車運送事業者は、苦情を申し出た者に対して()、弁明しなければならない。

[A. 誠実に B. 時間を定めて C. 遅滞なく]

5. 旅客自動車運送事業者は、過労の防止を十分考慮して、国土交通大臣が告示で定める基準に従って、事業用自動車の運転者の()及び乗務時間を定め、当該運転者にこれらを遵守させなければならない。

[A. 休憩時間 B. 勤務時間 C. 出勤時間]

6. 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な()比較のみで選ぶのみではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。

[A. サービス B. 価格 C. 車両]

7. 旅客自動車運送事業に従事する自動車運転者の一日の拘束時間は十三時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は()とすること。

[A. 十六時間 B. 十八時間 C. 二十時間]

- 旅客自動車運送事業者の()は、事業用自動車の運転者等に対し、旅客自動車運送事業運輸規則第24条に規定する点呼を行い、報告を求め、確認を行い、指示を与え、記録し、及びその記録を保存しなければならない。
- 8.

[A. 代表者 B. 運行管理者 C. 従業員]

- 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合には、乗務員等の氏名等の記録を当該事業用自動車の運行を管理する営業所において()保存しなければならない。
- 9.

[A. 六ヶ月間 B. 一年間 C. 三年間]

- 旅客自動車運送事業者は、()以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けなければならない。
- 10.

[A. 六十歳 B. 六十五歳 C. 七十歳]

- 旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者は、乗務しようとするとき及び乗務を終了したときは、当該旅客自動車運送事業者が行う()を受け、報告をしなければならない。
- 11.

[A. 点呼 B. 確認 C. 面談]

- 一般旅客自動車運送事業者は、輸送の安全の確保が最も重要であることを自覚し、絶えず輸送の安全性の()に努めなければならない。
- 12.

[A. 向上 B. 維持 C. 確保]

- 一般旅客自動車運送事業の管理の委託及び受託については、国土交通大臣の()を受けなければならない。
- 13.

[A. 免許 B. 許可 C. 認可]

- 旅客自動車運送事業の事業用自動車の運転者の要件は、()以上であり、第二種免許を取得し、その効力が停止されていないこと。
- 14.

[A. 十八歳 B. 二十一歳 C. 二十四歳]

- 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行の業務を終了した運転者等に対して対面により、又は対面による点呼と同等の効果を有するものとして国土交通大臣が定める方法により点呼を行い、当該事業用自動車、道路及び()について報告を求めなければならない。
- 15.

[A. 運賃収入 B. 運行の状況 C. 健康状態]

16. 旅客自動車運送事業者は、その使用する自動車について重大事故があった場合には、()以内に自動車事故報告書を国土交通大臣に提出しなければならない。

[A. 十五日 B. 三十日 C. 六十日]

17. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を()しなければならない。

[A. 常に清潔に保持 B. 可能な限り清潔に C. 運行のたびに清潔に]

18. 旅客自動車運送事業者は、天災その他の理由により輸送の安全の確保に支障が生ずるおそれがあるときは、事業用自動車の()に対する必要な指示その他輸送の安全のための措置を講じなければならない。

[A. 乗務員等 B. 旅客 C. 車両]

19. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車につき、点検整備、()の選任及び検査に関する道路運送車両法の規定に従うほか、その他定める事項を遵守しなければならない。

[A. 運行管理者 B. 整備管理者 C. 従業員]

20. 「旅客自動車運送事業運輸規則第47条の7第1項の規定に基づき、旅客自動車運送事業者が公表すべき運輸の安全に関する事項(国土交通省告示第1089号)」において()については、公表すべき事項として定められていない。

[A. 事務員の数 B. 輸送の安全に関する基本的な方針 C. 輸送の安全に関する目標の有無及びその達成状況]

21. 旅客自動車運送事業者は、()の責務を定めることその他国土交通大臣が告示で定める措置を講ずることにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。

[A. 経営の責任者 B. 事業の責任者 C. 運行の責任者]

22. 旅客自動車運送事業者は、アルコール検知器を営業所ごとに備え、()保持するとともに、運転者の酒気帯びの有無について確認を行う場合には、運転者の状態を目視等で確認するほか、当該運転者の属する営業所に備えられたアルコール検知器を用いて行わなければならない。

[A. 常時有効に B. 運行管理者が C. 乗務員が]

23. 旅客自動車運送事業者は、その運行管理者に対し、旅客自動車運送事業運輸規則第48条各号に掲げる()及び運行管理規程の遵守について適切な指導監督をしなければならない。

[A. 業務の適確な実行 B. 点呼の実施 C. 乗務員等の研修]

輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、安全や()の向上に意欲的に取り組んでいる貸切バス事業者が利用者に選択されることを促進することを目的としている。

24. [A. コンプライアンス B. 安心 C. 利用者サービス]

旅客自動車運送事業者たる法人の代表権を有しない役員の変更にあつては、前年七月一日から六月三十日までの期間に係る変更について、毎年()までに届け出るものとする。

25. [A. 三月三十一日 B. 五月三十一日 C. 七月三十一日]

旅客自動車運送事業者は、死者又は負傷者が生じた事故を引き起こした運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた()を受けさせなければならない。

26. [A. 指導教育 B. 健康診断 C. 適性診断]

旅客自動車運送事業者は、自動車が転覆し、転落し、火災を起こし、又は鉄道車両と衝突し、若しくは接触した事故であり、死者又は重傷者を生じた場合は、電話、ファクシミリ装置その他適当な方法により、()以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸監理部長又は運輸支局長に速報しなければならない。

27. [A. 十二時間 B. 二十四時間 C. 四十八時間]

・以下の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を別紙の解答用紙に記入してください。

28. 一般貸切旅客自動車運送事業者が許可に付された条件に違反したときは、許可の取り消しを受ける場合があります。

29. 貸切バスが車両火災を引き起こした場合、旅客に被害がなければ事故報告は不要である。

30. 一般旅客自動車運送事業者は、乗務員等の健康状態の把握に努め、疾病、疲労、その他の理由により安全に運行の業務を遂行し、又はその補助をすることができないおそれがある乗務員等を事業用自動車の運行の業務に従事させてはならない。

一般貸切旅客自動車運送事業の法令試験の解答用紙

申請者名

受験者名

採 点
点

(問題1～27は【A・B・C】のいずれかを記入してください。)

問題 1	問題 2	問題 3	問題 4	問題 5	問題 6	問題 7	問題 8	問題 9
B	B	A	C	B	B	A	B	C

問題 10	問題 11	問題 12	問題 13	問題 14	問題 15	問題 16	問題 17	問題 18
B	A	A	B	B	B	B	A	A

問題 19	問題 20	問題 21	問題 22	問題 23	問題 24	問題 25	問題 26	問題 27
B	A	A	A	A	C	C	C	B

(問題28～30は【O・×】のいずれかを記入してください。)

問題 28	問題 29	問題 30
○	×	○